

火災・救急・救助統計

令和5年(1月~12月)



奥能登広域圏事務組合消防本部

目 次

火 災 統 計 編

1 火 災 概 要	1
2 前年との火災比較	2
3 所属別火災状況	3
4 月別火災状況	4
5 所属別出火原因状況	5

救 急 統 計 編

1 救 急 概 要	6
2 前年との救急出場件数等比較	7
3 所属救急隊別・事故種別出場件数状況	8
4 月別・事故種別出場件数状況	8
5 所属救急隊別・事故種別搬送人員状況	9
6 所属救急隊別・傷病程度別・男女別搬送人員状況	9
7 年齢区分別搬送人員状況及びグラフ	10

救 助 統 計 編

1 救 助 概 要	11
2 前年との救助出場件数等比較	11
3 救助出場状況	12
4 月別・事故種別出場件数状況	12



火災統計編

1 火災概要

令和5年1月から12月における火災出動件数は35件で、前年の23件に比べ12件増加しています。

火災件数を火災種別で見ると、建物火災が9件で前年に比べ1件増、林野火災が7件で2件増、車両火災が4件で3件増、船舶火災が1件で増減は無く、その他火災が14件で6件増加しています。

焼損棟数

総数は18棟で、前年の9棟に比べ9棟増加しています。

焼損程度別で見ると、全焼が6棟で前年に比べ2棟増、半焼が2棟で1棟増、部分焼が8棟で6棟増、ぼやが2棟で増減無しとなっています。

損害額

総損害額は、36,849千円で、前年の13,801千円に比べ23,048千円増額しています。

損害額を火災種別で見ると、建物火災が30,757千円で前年に比べ17,600千円増、林野火災が1,079千円で890千円増、車両火災が835千円で813千円増、船舶火災が3,968千円で3,968千円の増、その他火災が210千円で223千円の減額となっています。

焼損面積

建物床面積の焼損が1,065㎡で前年に比べ192㎡増加、建物表面積の焼損が85㎡で昨年比179㎡減少しています。

林野焼損面積は41aで前年に比べ7a増加しています。

り災世帯数及びり災人員

り災世帯が14世帯で前年に比べ9世帯増、り災人員は28人で前年に比べ18人増加しています。

火災による死傷者数

死者は2人発生し前年に比べ増減は無く、負傷者は3人発生し前年に比べ3人増加しています。

出火原因

出火件数を出火原因別にみると、「たき火」が14件、「ストーブ」が3件、「たばこ」「こんろ」「電灯等の配線」が各2件、「内燃機関」が1件、「その他」が6件、「調査中・不明」が5件となっています。



2 前年との火災比較（1月～12月）

区 分		年 別	令 和 5 年	令 和 4 年	比 較 △減
火 災 件 数	建 物	9 件	8 件	1 件	
	林 野	7 件	5 件	2 件	
	車 両	4 件	1 件	3 件	
	船 舶	1 件	1 件	件	
	そ の 他	14 件	8 件	6 件	
	計	35 件	23 件	12 件	
焼 損 棟 数	全 焼	6 棟	4 棟	2 棟	
	半 焼	2 棟	1 棟	1 棟	
	部 分 焼	8 棟	2 棟	6 棟	
	ぼ や	2 棟	2 棟	棟	
	計	18 棟	9 棟	9 棟	
損 害 額	建 物	30,757 千円	13,157 千円	17,600 千円	
	林 野	1,079 千円	189 千円	890 千円	
	車 両	835 千円	22 千円	813 千円	
	船 舶	3,968 千円	千円	3,968 千円	
	そ の 他	210 千円	433 千円	△ 223 千円	
	計	36,849 千円	13,801 千円	23,048 千円	
焼 損 面 積	建物床面積	1,065 m ²	873 m ²	192 m ²	
	建物表面積	85 m ²	264 m ²	△ 179 m ²	
	林 野	41 a	34 a	7 a	
り 災 世 帯 数	全 損	5 世帯	2 世帯	3 世帯	
	半 損	2 世帯	世帯	2 世帯	
	小 損	7 世帯	3 世帯	4 世帯	
	計	14 世帯	5 世帯	9 世帯	
り 災 人 員		28 人	10 人	18 人	
死 者		2 人	2 人	人	
負 傷 者		3 人	人	3 人	

3 所属別火災状況（1月～12月）


区 分		所属別				
		総 数	輪島消防署	珠洲消防署	能登消防署	穴水消防署
火災 件数 （件）	総 数	35	12	10	9	4
	建 物	9	3	3	1	2
	林 野	7	3		4	
	車 両	4	2	1		1
	船 舶	1	1			
	そ の 他	14	3	6	4	1
焼損 棟数 （棟）	総 数	18	11	3	1	3
	全 焼	6	4		1	1
	半 焼	2	1	1		
	部 分 焼	8	5	2		1
	ぼ や	2	1			1
損 害 額 （千 円）	総 数	36,849	23,185	5,902	1,303	6,459
	建 物	30,757	18,338	5,697	502	6,220
	林 野	1,079	445		634	
	車 両	835	428	197		210
	船 舶	3,968	3,968			
	そ の 他	210	6	8	167	29
焼 損 面 積	建物床面積（㎡）	1,065	651	156	10	248
	建物表面積（㎡）	85	81	3		1
	林 野（a）	41	25		16	
り 災 世 帯 数	総 数	14	10	2		2
	全 損	5	4			1
	半 損	2	1	1		
	小 損	7	5	1		1
り 災 人 員（人）		28	20	4		4
死 者（人）		2		1		1
負 傷 者（人）		3	1		1	1

4 月別火災状況（1月～12月）

月別		総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
区分														
火災件数	総数	35 件	3 件	件	9 件	7 件	2 件	件	3 件	6 件	2 件	1 件	1 件	1 件
	建物	9 件	3 件	件	1 件	件	件	件	1 件	1 件	1 件	1 件	件	1 件
	林野	7 件	件	件	2 件	3 件	件	件	件	2 件	件	件	件	件
	車両	4 件	件	件	件	件	1 件	件	2 件	件	1 件	件	件	件
	船舶	1 件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	1 件	件
	その他	14 件	件	件	6 件	4 件	1 件	件	件	3 件	件	件	件	件
焼損棟数	総数	18 棟	3 棟	棟	5 棟	棟	棟	棟	2 棟	1 棟	1 棟	1 棟	棟	5 棟
	全焼	6 棟	1 棟	棟	2 棟	棟	棟	棟	1 棟	棟	棟	棟	棟	2 棟
	半焼	2 棟	1 棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	1 棟
	部分焼	8 棟	1 棟	棟	3 棟	棟	棟	棟	棟	1 棟	1 棟	1 棟	棟	1 棟
	ぼや	2 棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	1 棟	棟	棟	棟	棟	1 棟
損害額	総数	36,849 千円	7,411 千円	千円	8,890 千円	357 千円	197 千円	千円	5,754 千円	1,371 千円	170 千円	159 千円	3,968 千円	8,572 千円
	建物	30,757 千円	7,409 千円	千円	8,364 千円	千円	千円	千円	5,212 千円	1,008 千円	33 千円	159 千円	千円	8,572 千円
	林野	1,079 千円	千円	千円	421 千円	295 千円	千円	千円	千円	363 千円	千円	千円	千円	千円
	車両	835 千円	千円	千円	千円	千円	197 千円	千円	538 千円	千円	100 千円	千円	千円	千円
	船舶	3,968 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	3,968 千円	千円
	その他	210 千円	2 千円	千円	105 千円	62 千円	千円	千円	4 千円	千円	37 千円	千円	千円	千円
焼損面積	建物床面積	1,065 m ²	162 m ²	m ²	373 m ²	m ²	m ²	m ²	233 m ²	15 m ²	m ²	7 m ²	m ²	275 m ²
	建物表面積	85 m ²	m ²	m ²	45 m ²	m ²	m ²	m ²	1 m ²	m ²	3 m ²	m ²	m ²	36 m ²
	林野	41 a	a	a	9 a	12 a	a	a	a	20 a	a	a	a	a
り災世帯数	総数	14	1		5				1	1		1		5
	全損	5			2				1					2
	半損	2	1											1
	小損	7			3					1		1		2
り災人員	28 人	1 人	人	17 人	人	人	人	人	1 人	3 人	人	3 人	人	3 人
死者	2 人	1 人	人	人	人	人	人	人	1 人	人	人	人	人	人
負傷者	3 人	人	人	人	1 人	人	人	人	人	2 人	人	人	人	人

5 所属別出火原因状況（1月～12月）

区分 所属別	火災原因																									
	総数	たばこ	こんろ	風呂・かまど	焼却炉・炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器・装置	電灯等の配線	内燃機	配線器具	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯	衝突の火花	取	火入	放火・放火疑	その他	調査中・不明	
輪島消防署	12	2				1											4							3	2	
珠洲消防署	10					1						2	1				4							1	1	
能登消防署	9					1											5							2	1	
穴水消防署	4		2														1								1	
総数	35	2	2			3						2	1				14							6	5	
前年中	23	1										1		1		1	5	2						1	5	6
比較(△減)	12	1	2			3						1	1	△1		△1	9	△2						△1	1	△1

 携帯電話からの119番のかけかた

まず **119** にダイヤルする！

- ① 「火事ですか？救急ですか？」とたずねるので、必要なことを伝える。
- ② 救急車や消防車を要請する場所の**宅名、住所**を伝える。
- ③ 要請場所が**ビルなどの場合**は、ビルの**名前・号棟・号室**を伝える。
- ④ 近くに**大きな建物や、目標となる建物**があれば伝える。
- ⑤ 火災の場合は、**何が燃えているか、中に人がいるか**、わかれば伝える。
- ⑥ 交通事故の場合は、**けが人の人数、車から脱出できるか？**をわかれば伝える。
- ⑦ **見たままの状態**を簡潔に伝える。
- ⑧ ケガの場合は、**何をしていた、どこをケガしたのか**を伝える。
- ⑨ 病気の場合は、**病歴、服用薬の有無、通院の状況**もわかれば伝える。
- ⑩ **傷病者の名前・生年月日**をわかれば伝える。
- ⑪ 電話をかけている人の**名前**と使用している**電話番号**を伝える。

救急車や消防車を要請する場合は
あわてないで**はっきりと**
状況を通報してください。

あわてずに
はっきりと

出来るだけ立ち止まって電話をかける！
走行中の場合は、安全な場所に停車してから！

場所がわかれば直ちに出勤します！

救急車や消防車の到着がスムーズになります！

救急車以外の車両が必要か判断します！

出勤中の救急隊に伝え、処置の準備をします！

傷病者の確認をし、病院に到着した後の治療を
スムーズにするためです！

その後の状況や詳しい場所の確認のために
あなたの携帯電話にかける場合があります！

万一、発生場所の地名や住所が分からないときは、公衆電話や近くの
民家またはお店などの一般電話から119番通報してください。



救急統計編

1 救急概要

令和5年1月～12月における救急出動件数は3,413件で、前年の3,282件に比べ131件増加し、1日平均約9件出動したことになります。

事故種別では主なもので、急病が2,371件で全体の約70%で前年の2,180件より191件増加しています。また、一般負傷は527件、転院搬送は258件、交通事故は139件、労働災害は33件、自損行為は26件、運動競技は16件、水難は9件、加害は6件、自然災害は4件、火災は2件、その他は22件となっています。

搬送人員は、3,234人で前年の3,088人に比べ146人増加しています。年齢区分では、65才以上の高齢者が2,597人で、全体の約80%を占め、成人531人（16.4%）、少年56人（1.7%）、乳幼児49人（1.5%）、新生児1人（0.03%）となっています。



2 前年との救急出場件数等比較（1月～12月）

種別	年別	令和5年	令和4年	比較	令和5年	令和4年	比較
		出場件数	出場件数	△減	搬送人員	搬送人員	△減
総数		3,413	3,282	131	3,234	3,088	146
火災		2	1	1	2		2
自然災害		4	2	2	4	2	2
水難		9	13	△ 4	5	7	△ 2
交通		139	155	△ 16	155	155	
労働災害		33	18	15	34	18	16
運動競技		16	13	3	17	12	5
一般負傷		527	571	△ 44	499	550	△ 51
加害		6	7	△ 1	5	7	△ 2
自損行為		26	22	4	21	15	6
急病		2,371	2,180	191	2,236	2,070	166
その他の	転院搬送	258	251	7	256	249	7
	医師搬送	14	43	△ 29			
	資材搬送						
	その他	8	6	2		3	△ 3

3 所属救急隊別・事故種別出場件数状況（1月～12月）

種別 所属名	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転院 搬送	医師 搬送	資材 搬送	その 他
総 数	3,413	2	4	9	139	33	16	527	6	26	2,371	258	14		8
消 防 本 部	1				1										
輪 島 消 防 署	827			1	27	2	1	146	3	8	584	47	7		1
珠 洲 消 防 署	590		2	2	18	3	4	91	1	3	420	42	2		2
能 登 消 防 署	175	1			12	5		32		1	117	6	1		
穴 水 消 防 署	522			1	24	5	5	58		4	356	67	2		
門 前 分 署	368	1		2	13	5		63	1	1	268	10			4
町 野 分 署	161				8	1		26		3	122	1			
大 谷 分 署	48		2		2	1	1	8		3	30				1
宇 出 津 分 署	483			2	25	9	5	62	1	2	303	72	2		
内 浦 分 署	238			1	9	2		41		1	171	13			

4 月別・事故種別出場件数状況（1月～12月）

種別 月 別	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転院 搬送	医師 搬送	資材 搬送	その 他
総 数	3,413	2	4	9	139	33	16	527	6	26	2,371	258	14		8
1 月	305			2	10	2	1	44		2	224	18	2		
2 月	222				6	1		36		3	156	18	1		1
3 月	248				11	1	1	39	1	2	172	20	1		
4 月	277	1		1	16	3		41		2	186	27			
5 月	294		4	1	14	1		46		2	194	28	2		2
6 月	242				10	2	1	41		1	164	22	1		
7 月	323				13	4	1	54	3	1	222	20	4		1
8 月	407	1		3	12	3	8	55	1	2	295	21	3		3
9 月	290				12	3	3	45		4	202	20			1
10 月	283				13	9	1	40	1	3	192	24			
11 月	229				12	2		39		1	161	14			
12 月	293			2	10	2		47		3	203	26			

5 所属救急隊別・事故種別搬送人員状況（1月～12月）

種別 所属名	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	3,234	2	4	5	155	34	17	499	5	21	2,236	256
消 防 本 部	8				8							
輪 島 消 防 署	772				29	2	2	137	2	7	547	46
珠 洲 消 防 署	560		2	1	17	3	4	86	1	1	403	42
能 登 消 防 署	167	1			12	5		31		1	111	6
穴 水 消 防 署	500			1	23	5	6	56		4	338	67
門 前 分 署	332	1			16	5		58	1		241	10
町 野 分 署	157				9	1		26		3	117	1
大 谷 分 署	45		2		2	1		8		3	29	
宇 出 津 分 署	462			2	26	10	5	58	1	1	287	72
内 浦 分 署	231			1	13	2		39		1	163	12

6 所属救急隊別・傷病程度別・男女別搬送人員状況（1月～12月）

種別 所属名	総 数	傷 病 程 度 別					男 女 別	
		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	男 性	女 性
総 数	3,234	143	491	1,341	1,259		1,755	1,479
消 防 本 部	8			1	7		2	6
輪 島 消 防 署	772	25	117	307	323		411	361
珠 洲 消 防 署	560	37	102	219	202		297	263
能 登 消 防 署	167	10	21	63	73		86	81
穴 水 消 防 署	500	28	94	191	187		303	197
門 前 分 署	332	9	54	149	120		164	168
町 野 分 署	157	6	26	65	60		75	82
大 谷 分 署	45	1	9	14	21		21	24
宇 出 津 分 署	462	16	50	228	168		271	191
内 浦 分 署	231	11	18	104	98		125	106

* 死 亡…初診時において死亡が確認されたもの 重 症…傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中 等 症…傷病程度が重症又は軽症以外のもの 軽 症…傷病程度が入院加療を必要としないもの

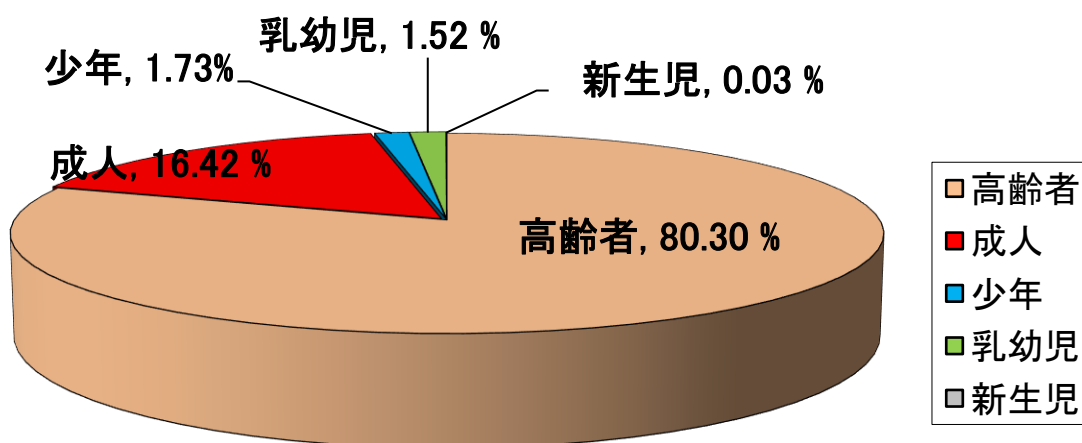
7 年齢区分別搬送人員状況及びグラフ（1月～12月）

種別 年齢区分別	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	3,234	2	4	5	155	34	17	499	5	21	2,236	256
新 生 児	1										1	
乳 幼 児	49				2			7			36	4
少 年	56				8		8	6	1	1	30	2
成 人	531			1	70	23	6	59	3	12	311	46
高 齢 者	2,597	2	4	4	75	11	3	427	1	8	1,858	204

新生児：生後28日未満
 少年：満7才以上18才未満
 高齢者：満65才以上

乳幼児：生後28日以上7才未満
 成人：満18才以上65才未満

搬送人員 3,234名





救助統計編

1 救助概要

令和5年1月～12月における救助出動件数は38件で、前年の53件に比べ15件減少しています。

事故種別では、交通事故が18件、水難が8件、風水害等が3件、機械が2件、その他が7件となっており、救助人員は、交通事故で18人、水難で5人、風水害等で3人、機械で1人、その他で4人の合計31人となり、昨年の34人に比べ3人減少しています。

2 前年との救助出場件数等比較（1月～12月）

種別	年別		比較 △減	年別		比較 △減
	令和5年 出場件数	令和4年 出場件数		令和5年 救助人員	令和4年 救助人員	
総数	38	53	△ 15	31	34	△ 3
火災						
交通	18	28	△ 10	18	19	△ 1
水難	8	10	△ 2	5	3	2
風水害等	3	1	2	3	1	2
機械	2	2		1	2	△ 1
建物		3	△ 3		1	△ 1
ガス等						
爆発						
その他	7	9	△ 2	4	8	△ 4

3 救助出場状況（1月～12月）

種別	区分	出場件数	活動件数	救助人員	救助人員傷病程度別				
					死亡	重症	中等症	軽症	その他
総数		38	22	31	6	2	6	16	1
火災									
交通		18	9	18		1	2	15	
水難		8	5	5	4		1		
風水害等		3	3	3			1	1	1
機械		2	1	1		1			
建物									
ガス等									
爆発									
その他		7	4	4	2		2		

4 月別・事故種別出場件数状況（1月～12月）

月別	区分	総	火	交	水	自然	機	建	ガ	爆	そ
		数	災	通	難	災害	械	物	ス等	発	の他
総数		38		18	8	3	2				7
1月		3		1	2						
2月		3		1							2
3月		3		2			1				
4月		3		2	1						
5月		4			2	2					
6月											
7月		2		1							1
8月		4		2	1						1
9月		4		2			1				1
10月		4		4							
11月		2		2							
12月		6		1	2	1					2